

10 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

① 教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（14回開催）

《取扱議案》

- (1) 向日市社会教育委員の委嘱について
- (2) 向日市議会平成30年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
- (3) 向日市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
- (4) 人事に関することについて
- (5) 向日市いじめ防止基本方針について
- (6) 向日市議会平成30年第3回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
- (7) 平成31年度に使用する小中学校教科用図書の採択について
- (8) 平成31年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について
- (9) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について
- (10) 向日市学校給食センター設置条例施行規則の制定について
- (11) 向日市議会平成30年第4回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
- (12) 人事に関することについて
- (13) 向日市議会平成31年第1回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
- (14) 平成31年度 向日市の教育について
- (15) 人事案件について
- (16) 向日市社会教育委員の委嘱について
- (17) 人事に関することについて

2 総合教育会議の開催（1回開催）

第1回 平成31年1月22日（火）

議題 (1) 「教職員の働き方改革について」

10 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

② 事務局運営費（学校教育課）

1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に個々の実態に応じた相談活動や体験学習等を通じて、主体性の育成及び人間関係の改善等を図り、学校への復帰や希望進路の実現につなげられるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談や電話教育相談、学校への巡回教育相談や家庭訪問による教育相談を実施した。年々、相談件数が増加する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

3 教職員出退勤管理システムの導入

教職員の勤務時間を把握するため、出退勤管理システムを全小中学校に導入した。

10 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

① 幼児教育振興費（教育総務課）

1 私立幼稚園就園奨励費補助事業

満18歳未満の児童が3人以上いる世帯の第3子以降の幼稚園児に係る保育料を無償化（所得制限あり）。

階 層 区 分	補 助 対 象 数	補 助 金 額
生活保護法の規定による保護を受けている世帯	0 人	0 円
市民税非課税世帯	43 人	10,376,800 円
市民税所得割非課税世帯	5 人	1,335,400 円
市民税所得割課税額が 77,100円以下の世帯	54 人	11,383,650 円
市民税所得割課税額が211,200円以下の世帯	458 人	49,615,500 円
上記区分以外の世帯	139 人	21,029,500 円
合 計	699 人	93,740,850 円

2 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額42,000円）

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	103 人	4,326,000 円
3 歳 児	250 人	10,500,000 円
4 歳 児	269 人	11,298,000 円
5 歳 児	235 人	9,870,000 円
合 計	857 人	35,994,000 円

3 私立幼稚園設備費補助金 630,000 円 （1園当たり 210,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （1園当たり 65,000円）

5 私立幼稚園特別支援教育振興補助金

補 助 の 範 囲	1人当たり 補助金額	補 助 対 象 数	補 助 金 額
障がい児が3人以上在園している場合	98,000 円	19 人	1,862,000 円
障がい児が2人以下在園している場合	49,000 円	0 人	0 円
合 計		19 人	1,862,000 円

10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

② 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所44か所に交通指導員を配置し、通学路の安全を図った。更に「交通安全反射電柱幕」を電柱等に設置した。

また、向日町警察署等の協力を得て交通教室を開催するなど、交通安全意識の高揚に努めるとともに、1年生児童に「防犯ブザー」を配布し安全対策に努めた。

3 教育支援委員会

(1) 目 的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な就学について審議し、相談指導を行った。

(2) 委員構成 (26人)

市立小中学校教職員	9人	市内私立幼稚園教職員	3人
市立保育所職員	4	医師	1
市内私立保育園職員	3	保健師	1
特別支援教育専門職	3	教育委員会事務局職員	2

(3) 相談指導件数 88件

③ 学校給食管理費 (学校教育課)

1 学校給食 平成30年5月1日現在

学校名	給食実施児童数
向陽小学校	607人
第2向陽小学校	563
第3向陽小学校	384
第4向陽小学校	615
第5向陽小学校	522
第6向陽小学校	355
計	3,046

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週4回

2 衛生管理

- (1) 給食室ねずみ害虫駆除業務委託
- (2) 給食室排水桝清掃業務委託

3 給食備品の整備

配膳台、食器洗浄機、スチームコンベクションオープン等給食備品の配備

4 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

5 食中毒防止対策

- (1) 栄養士等給食関係従事者の保菌検査の実施
- (2) 食材検査の実施

6 学校給食調理業務委託

学校給食調理業務委託実施 (全小学校)

④ 健康管理費 (学校教育課)

- 1 学校医による健康診断の実施 (内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科)
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 7 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施

⑤ 教育研究費 (学校教育課)

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑥ 学校施設管理費（教育総務課）

1 小学校施設修繕

- | | | | |
|----------------------|---------|-------------------|------------|
| (1) 災害復旧梁クラック修繕 | (4向小) | (5) 受水槽式給水設備修繕 | (向陽・5・6向小) |
| (2) 災害復旧音楽教室梁ひび割れ修繕 | (向陽小) | (6) 運動施設・遊具修繕 | (全校) |
| (3) 災害復旧エキスパンジョイント修繕 | (7) | (7) 災害復旧体育倉庫屋根修繕 | (3向小) |
| | (4・6向小) | (8) 体育館排煙オペレーター修繕 | (向陽小) |
| (4) 消防設備修繕 | (向陽小) | (9) 南側フェンス修繕 | (5向小) |

2 施設保守管理業務委託等

- | | | | |
|--------------------|-------------|---------------------|-------------|
| (1) 機械警備業務 | (全校) | (10) GHP空調機器保守管理業務 | (全校) |
| (2) 学校管理業務 | (全校) | (11) 消防用設備等保守点検業務 | (全校) |
| (3) 樹木薬剤散布業務 | (2・3・4・5向小) | (12) 受水槽・高架水槽清掃点検業務 | |
| (4) 除草他業務 | (向陽小) | | (向陽・5・6向小) |
| (5) 樹木剪定業務 | (全校) | (13) プールろ過装置保守点検業務 | (全校) |
| (6) 便器清掃業務 | (全校) | (14) 給食用リフト保守点検業務 | |
| (7) 給水設備器具保守点検業務 | (全校) | | (3・4・5・6向小) |
| (8) 運動施設遊具保守点検業務 | (全校) | (15) 自動ドア保守点検業務 | (向陽小) |
| (9) 自家用電気工作物保安管理業務 | (全校) | (16) エレベーター保守点検業務 | (向陽小) |

3 小学校施設整備工事

- | | | |
|---------------------|---------|---------------------|
| (1) トイレ改修工事 | (4向小除く) | (平成30年度主要事業) |
| (2) プール改修工事 | (2向小) | |
| (3) 給食室プロパンガス配管改修工事 | (5向小) | |
| (4) 污水管改修工事 | (3向小) | |
| (5) 災害復旧投てき板撤去 | (3向小除く) | |
| (6) 災害復旧築山撤去工事 | (5向小) | |

(平成30年度主要事業)

・子どもたちが快適な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、校舎内のトイレ改修を実施した。

事業費：45,277,821円

改修内容：便器の洋式化、自動水洗化、照明器具のLED化

10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めるとともに、特別支援教育指導員（2向小・5向小）の活用や特別支援教育支援員の配置により、きめ細やかな支援を行った。また、全小学校に設置した通級指導教室において、児童の障がいに応じた指導を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	バランスクッション、ジャンピングシェイプ、タイムタイマー
第 2 向 陽 小 学 校	特別支援の漢字教材、サッカーゲーム、漢字イラストカード
第 3 向 陽 小 学 校	位取りマグネットシート、連動式時計模型ボード、お金模型
第 4 向 陽 小 学 校	ソフトジャンボサイコロ、特別支援の国語教材、漢字イラストカード
第 5 向 陽 小 学 校	バランス平均台、透明ジオボード、タイムタイマー
第 6 向 陽 小 学 校	ゴーカート、スキップジャンプ

3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
ミニサッカーゴール、ファミリー卓球台セット、WISC-IV知能検査キット、スティック型クリーナー

4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	11 人	223,300 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	60	370,523
校外活動費（宿泊を伴うもの）	8	12,487
修学旅行費	6	112,165
給食費	58	1,322,994
合 計		2,041,469

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成30年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	333 冊	160 冊	200 冊	11,897 冊
第 2 向 陽 小 学 校	460	113	200	12,403
第 3 向 陽 小 学 校	405	80	300	10,375
第 4 向 陽 小 学 校	432	231	300	12,292
第 5 向 陽 小 学 校	458	144	300	12,343
第 6 向 陽 小 学 校	434	110	300	10,105
計	2,522	838	1,600	69,415

※ 購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分407冊を含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	アイロン台、耐熱ガラス鍋、基本短冊黒板、CDラジカセ、糸のこ盤
第 2 向 陽 小 学 校	食器乾燥機、まな板包丁収納庫、ボンゴ、伝承遊具セット
第 3 向 陽 小 学 校	地球儀、てこの働き体験セット、キーボード、顕微鏡
第 4 向 陽 小 学 校	電子辞書、四線マグネットシート黒板、CDラジカセ、糸のこ盤
第 5 向 陽 小 学 校	CDラジカセ、包丁整理箱、カラーマット、クラベス
第 6 向 陽 小 学 校	電子キーボード、ダイニングボード、金属膨張実験器、CDラジカセ

3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	85 人	3,891,000 円
学用品費等	361	5,218,532
校外活動費（宿泊を伴うもの）	53	140,419
修学旅行費	74	1,372,732
通学費	2	25,500
給食費	359	16,515,770
医療費	17	141,179
合 計		27,305,132

4 府の委託事業

府「学力向上システム開発校」 指定校：第2向陽小学校、第6向陽小学校

子どもが自分の考えを表現する力の育成を研究主題とし、研究授業や学習環境の整備等の取組を行い、子どもの質の高い学力及び教職員の指導力の向上を図った。

府「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」 実践研究校：第2向陽小学校

子どもの学習意欲や学力の向上及びふるさとへの愛着を深めることを研究主題とし、地域と連携した学校行事を行い、地域に根ざした特色ある学校づくりを実践した。

府「OASIS校」 指定校：第3向陽小学校、第4向陽小学校、第5向陽小学校

自校の学力状況に基づき、学力の充実・向上を目指す学校独自の取組を行い、教育力の向上と児童生徒の学力向上を図った。

③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

1 子ども未来づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

① 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 1年生生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

② 学校給食管理費（学校教育課）（平成30年度主要事業）

1 中学校給食の開始

学校給食法に定める栄養摂取・衛生管理に係る基準等を遵守し、成長期にある中学生に栄養バランスのとれた安全・安心な昼食を提供するため、3学期から全ての中学校で給食を開始した。

(1) プレ給食の実施

開催日	学校名
1月15日(火)	西ノ岡中学校
1月16日(水)	勝山中学校
1月17日(木)	寺戸中学校

(2) 給食の実施 1月21日(月)～3月14日(木)

学校名	給食実施生徒数
勝山中学校	576人
西ノ岡中学校	388
寺戸中学校	486

※平成31年1月現在

(3) 実施方法等

- ・手法：兄弟方式(学校給食センターから各中学校配膳室へ配送)
- ・献立内容：完全給食、米飯週5回、小学校より副食を概ね1品プラス
- ・アレルギー対応：除去食対応品目4品目(卵、乳、小麦、えび)

2 中学校給食調理等業務委託

学校給食センターにおける給食調理、センターで調理した給食を各中学校の配膳室に配送及び回収・洗浄する業務について民間事業者へ委託した。

3 給食用消耗品・備品等の整備

給食で使用する食器、食缶、配送用コンテナ、生徒用エプロン及び配膳台をはじめ、学校給食センター及び各学校の配膳室用の備品等を購入した。

4 食中毒防止対策

栄養士等給食関係従事者の保菌検査を実施した。

5 給食費の公会計化

中学校給食費について、教職員の負担軽減等を図るため、市が徴収管理を行う公会計とし、口座振替及び納付書による徴収を実施した。

③ 健康管理費(学校教育課)

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

- 1 学校医による健康診断の実施(内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科)
- 2 1年生生徒に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 6 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施

④ 教育研究費(学校教育課)

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

1 中学校施設修繕

- | | | | |
|---------------------|--------|--------------------|--------|
| (1) 放送室空調改修 | (寺戸中) | (6) 災害復旧校舎クラック他修繕 | (寺戸中) |
| (2) コンピューター準備室空調改修 | (寺戸中) | (7) 災害復旧校長室クラック他修繕 | (勝山中) |
| (3) プールろ過装置修繕 | (西ノ岡中) | (8) 災害復旧渡り廊下樋修繕 | (西ノ岡中) |
| (4) 倉庫移設修繕 | (勝山中) | (9) 管理棟玄関天井他修繕 | (西ノ岡中) |
| (5) 災害復旧体育館F I X窓修繕 | (西ノ岡中) | | |

2 施設保守管理業務委託等

- | | | | |
|---------------------|-----------|---------------------------|--------|
| (1) 機械警備業務 | (全校) | (15) 体育館シルバークール（内部）調査業務 | |
| (2) 学校管理業務 | (全校) | | (寺戸中) |
| (3) 樹木薬剤散布業務 | (西ノ岡・勝山中) | (16) 配膳室増築に係る建築確認申請等業務 | |
| (4) 除草他業務 | (勝山中) | | (勝山中) |
| (5) 樹木剪定業務 | (全校) | (17) 配膳室等新設工事監理業務 | (西ノ岡中) |
| (6) 便器清掃業務 | (全校) | (18) 体育館シルバークール（内部）調査業務委託 | (寺戸中) |
| (7) 給水設備器具保守点検業務 | (全校) | (19) 配膳室増築に係る建築確認申請等業務 | |
| (8) 運動施設遊具保守点検業務 | (全校) | | (勝山中) |
| (9) 自家用電気工作物保安管理業務 | (全校) | | |
| (10) GHP空調機器保守管理業務 | (全校) | (20) 屋外整備工事 | (西ノ岡中) |
| (11) 消防用設備等保守点検業務 | (全校) | (21) 配膳室等新設工事 | (西ノ岡中) |
| (12) 受水槽・高架水槽清掃点検業務 | (全校) | (22) 配膳室前床防滑改修工事 | (西ノ岡中) |
| (13) プールろ過装置保守点検業務 | | (23) 配膳室新設工事 | (寺戸中) |
| | (西ノ岡・寺戸中) | (24) スロープ築造工事 | (勝山中) |
| (14) 配膳室等新設工事監理業務 | (西ノ岡中) | | |

3 中学校施設整備工事

- | | | |
|-------------------------------------|-------|---------------------|
| (1) トイレ改修工事 | (全校) | (平成30年度主要事業) |
| (2) 駐車場コンクリート柱移設工事 | (勝山中) | |
| (3) (仮称)向日市学校給食センター建設工事ただし電気設備工事 | | (平成30年度主要事業) |
| (4) (仮称)向日市学校給食センター建設工事ただし建築・機械設備工事 | | (平成30年度主要事業) |
| (5) 災害復旧校舎外壁等（漏水）改修工事 | (勝山中) | |
| (6) 災害復旧校舎内壁クラック改修工事 | (勝山中) | |
| (7) 災害復旧コンクリートブロック塀撤去工事 | (勝山中) | |

(平成30年度主要事業)

- 子どもたちが快適な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、校舎内のトイレ改修を実施した。

事業費：26,357,499円

改修内容：便器の洋式化、自動水洗化、照明器具のLED化

- 中学校給食を実施するため、(仮称)向日市学校給食センター整備に伴う関連工事を実施した。

事業費：237,604,000円

10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。また、特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	フィットネスバイク、ストレッチングボード、練習用和太鼓
西ノ岡中学校	タイムタイマー、こころかるたセット、特別支援の国語教材
寺戸中学校	電子辞書、テレビ

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	7 人	165,900 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	16	196,720
修学旅行費	1	48,000
給食費	15	83,985
体育実技用具費（柔道）	4	9,800
合 計		504,405

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成30年度末蔵書冊数
勝山中学校	502 冊	118 冊	350 冊	17,785 冊
西ノ岡中学校	460	89	200	12,702
寺戸中学校	524	77	200	13,511
計	1,486	284	750	43,998

※ 購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分172冊含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	電子ミシン、鉱物標本、ガスバーナー
西ノ岡中学校	多目的ワゴン、スポットライト、
寺戸中学校	関数電卓、電子ミシン

3 吹奏クラブの充実を図るための楽器等の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	トランペット用ストレートミュート、トランペット用カップミュート
西ノ岡中学校	ホルン、バスクラリネット

4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	140 人	7,356,000 円
学用品費等	232	6,005,298
校外活動費（宿泊を伴うもの）	1	6,034
修学旅行費	75	4,545,189
通学費	1	90,000
給食費	226	2,394,810
医療費	14	97,017
体育実技用具費（柔道）	45	216,400
合 計		20,710,748

5 府の委託事業

府「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」 実践研究指定校：勝山中学校

子どもの学習意欲や学力の向上及びふるさとへの愛着を深めることを研究主題とし、地域と連携した補充授業等を行い、地域に根ざした特色ある学校づくりを実践した。

府「OASIS校」 研究指定校：西ノ岡中学校

自校の学力状況に基づき、学力の充実・向上を目指す学校独自の取組を行い、教育力の向上と児童生徒の学力向上を図った。

③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業や部活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 子ども未来づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。

4 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名
トライアングルスタンド、チューバスタンド、マリンバ用マレット、メトロノーム

10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男5人、女7人） ※平成30年4月1日現在

2 社会教育委員の会議

	開催日・会場	内容
1	5月22日(火) 午後2時30分 ～午後4時30分 図書館 研修室	・平成30年度社会教育関係事業計画について ・平成30年度社会教育委員関係の事業予定について
2	7月26日(木) 午後6時30分 ～午後8時30分 寺戸公民館 中会議室	・平成30年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について ・平成30年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会参加報告について ・平成30年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について
3	11月14日(水) 午後7時～午後9時 女性活躍センター あすもあ 大会議室	・研修「女性活躍センターの見学、向日市ふるさと検定について」 ・社会教育関係事業補助金について ・平成30年度近畿地区社会教育研究大会（和歌山大会）参加報告について
4	2月4日(月) 午後2時～午後4時 市役所 大会議室	・平成31年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について ・平成30年度社会教育関係事業報告について ・平成31年度社会教育指導の重点（案）について

3 各種研修会・大会

研修会・大会	期日	会場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会	6月29日(金) 午前10時30分～午前11時30分	大山崎町体育館	6人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月29日(金) 午後1時30分～午後4時30分	大山崎町体育館	5人
近畿地区社会教育研究大会 「和歌山大会」	9月7日(金) 午前10時20分～午後3時40分	和歌山県民文化会館 他	6人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2月18日(月) 午後1時30分～午後4時15分	乙訓総合庁舎	6人

③ 社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民に紹介した。

(2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるよう、広報活動等の支援を行った。（合計6講座）

(3) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報（前・後期）及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を計3回発行した。

2 人権教育

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を3回開催した。

	開催日	会場	内容	講師	参加人数
1	9月5日(水) 午後7時30分 ～午後9時	福祉会館 大会議室	講演 「防ごう！守ろう！ 子どものネットトラブル」	武蔵野大学 名誉教授	61人
2	10月29日(月) 午後6時30分 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演 「はじめてみよう！これからの 部落問題学習 ～部落問題を どう語り、伝えるのか～」	関西大学社会 学部教授	39人
3	11月7日(水) 午後7時30分 ～午後9時	福祉会館 大会議室	講演 「エンパワメント ～心の源の力の支援～」	一般社団法人 タウンスペー スWAKWA K事務局長	36人

3 各種講座・研修会

(1) 学校支援ボランティア養成講座の開催

開催日	会場	内容	参加人数
3月26日(火) 午後2時 ～午後3時	市役所 大会議室	研修・意見交流 「コーディネーターとして活動するにあたって ～取組紹介と意見交流～」	12人

(2) 家庭教育講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
3月28日(木) 午後7時 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演 「笑顔の子育て講座 ～この話を聞くとわが子の やる気が変わります！～」	こどもコンサル タント	35人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・ 市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

1 健全育成事業

(1) ジュニア・リーダー養成講座

ア 実施日及び内容

実施日	内容	会場
6月17日(日)	開講式(説明、班分け、ゲーム)	第1留守家庭児童会
8月3日(金)	JR見学会	JR西日本吹田総合車両所京都支所
9月9日(日)	飯ごう炊さん	第6向陽小学校 家庭科室
10月21日(日)	ピクニック	大蛇ヶ池公園
12月16日(日)	クリスマス会(調理実習、プレゼント交換)	第6向陽小学校 家庭科室
1月26日(土)	スポーツ交流会	向日市民体育館
3月24日(日)	閉講式(修了証書授与、ゲーム)	第1留守家庭児童会

イ 参加者 市内の小学5、6年生及び中学生 16人

(2) 放課後児童サポート事業（京のまなび教室推進事業）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

- ア 実施回数 124回
イ 会場 市内全小学校
ウ 内容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での自主学習 など
エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター
オ 対象者 1～2年生児童（2向小のみ1～6年生の希望者による学習支援を実施）

(3) 地域で支える学校教育推進事業

実行委員会を中心として、地域住民や保護者、地域ボランティアなどの知識や経験、能力、技術を生かせるようコーディネートし、地域全体で子どもが健やかに育まれる環境づくりと地域の教育力の向上を目指して実施した。

- ア 実施場所 向陽小学校、第2向陽小学校、第3向陽小学校、第4向陽小学校
第5向陽小学校、第6向陽小学校、勝山中学校、西ノ岡中学校
イ 実行委員 45人（男18人、女27人）
ウ 内容 学習支援活動、環境整備、読書活動支援など

(4) 野外炊飯施設使用状況

使用回数

(単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	—	4	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	5

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

- ア 実施日 3月21日(木・祝)
イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部
西ノ岡中学校吹奏楽部
寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部
京都府立向陽高等学校吹奏楽部
京都西山高等学校吹奏楽部
ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会をはじめ、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内容
学校の長期休業日	少年補導の地区ごとに夜間パトロール、各支部パトロール延べ539人参加（うち8月4日市内一斉パトロール137人参加）
随時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

平成29年度に青少年の健全な育成に関する条例が改正され、携帯電話の契約代理店等に対し、青少年及びその保護者への青少年有害情報フィルタリングの利用の必要性並びにフィルタリング有効化措置の必要性及び内容の説明等を新たに義務づけるなど、所要の改正が行われたことから、携帯電話取扱店について実態調査を行った。

主な取組

実施日	内容
7月27日（金）	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施（8人） 携帯電話取扱店を対象に実態調査

(3) 啓発活動

広報「むこう」（7月号）に啓発文を掲載

(4) 子ども会育成者説明会（総会時）

- ア 実施日 4月22日（日）
イ 会場 寺戸公民館 大会議室
ウ 内容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、子ども会育成連絡協議会
主管事業について

3 成人式

- (1) 実施日 1月14日（祝・月）
(2) 会場 イオンモール京都桂川3階 イオンシネマ
(3) 内容 式典
アトラクション：思い出のスライドショー・ビデオレター
佛教大学よさこいサークル「紫踊屋」よさこい演舞
交流の時間
(4) 出席者 成人369人（対象者544人） 来賓54人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- (1) 向日市子ども会育成連絡協議会 400,000円
(2) 向日市少年補導委員会 500,000円
(3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 200,000円
(4) 物集女青少年健全育成会議 20,000円

10 教育費 4 社会教育費 2 中央公民館費

② 公民館運営費（中央公民館）

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

(1) 講座

事業名	実施日(期間)	参加対象・人数	講師・指導者	内容
ふしぎ発見！ 理科教室 (3回)		小学校4 ～6年生		理科好きの子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学んだ。
	① 6月24日(日)	35人	京都技術士会	不思議なモーターを作ってみよう
	② 7月28日(土)	13人	京都技術士会	エレベーターを動かす力
	③ 8月25日(土)	8人	京都技術士会	「へんこうメガネ」でモノのないぶを調べよう
夏休み 子ども体験講座	7月31日(火)	29人	日本電産(株)本社・中央開発技術研究所の皆さん	日本電産(株)本社・中央開発技術研究所見学会
夏休み 子ども体験講座	8月3日(金)	122人	JR西日本吹田総合車両所京都支所の皆さん	JR西日本吹田総合車両所京都支所見学会
子ども ふれあい講座	8月21日(火)	35人	中央公民館長	「将棋が強くなる！」教室
市民教養講座	9月25日(火)	33人	京都地方気象台 地震津波防災官	京都府の活断層と南海トラフ地震について
	10月31日(水)	4人	近畿財務局 京都財務事務所職員	子育てママ&パパのためのミニマネー講座
	11月30日(金)	30人	ドコモショップ向日店 スタッフ	シニアのためのスマートフォン講座
市民健康講座	11月29日(木)	15人	京都府立医科大学 病院教授	歯から考えよう！私の全身健康！
国際理解講座	2月24日(日)	12人	京都府国際交流員	本当は怖いグリム童話 ～国際理解講座とシルエットキャンドルグラス作り体験～
市民文化講座	1月31日(木)	36人	落語家	落語の楽しみ方講座

(2) 展示・発表

事業名	実施日(期間)	参加対象・人数	会場	内容
市民文化展	9月14日(金) ～18日(火)	市民、在勤 在学15歳以上 出品者88人 来場者758人	イオンモール京都桂川 イオンホール	市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。
学習発表会 「舞台の部」	3月21日(祝)	7クラブ 86人	寺戸公民館 大会議室	公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表 フラダンス・日本舞踊・体操 オカリナ・ギター・合唱

2 休館

平成27年度に市民会館・中央公民館の耐震診断を実施した結果、耐震性が低いことから、平成28年4月から休館

10 教育費 4 社会教育費 3 地区公民館費

① 地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講 座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	趣味・教養講座 茶道体験教室	10月27日(土)	9人	茶道クラブ指導者
	教養講座 楽しく学ぶ干支剪画教室	11月14日(水)	17人	剪画作家
	趣味・教養講座 寄せ植えを楽しもう	12月5日(水)	30人	園芸店スタッフ
	健康講座 ヨガ体験教室	11月10日(土)	11人	日本ヨーガ禅道会教師
森 本	教養講座 英語の学び方	10月2日(火)	23人	全日本通訳案内士連盟 会員
	教養講座 森本遺跡ってなんでしょう	10月18日(木)	16人	(公財)向日市埋蔵文化 財センター職員
	健康講座 誰もが気になる痔について	12月18日(火)	18人	クリニック院長
鶏冠井	趣味・教養講座 お正月の寄せ植え	12月12日(水)	25人	園芸店スタッフ
上植野	趣味・教養講座 金箔手工芸	11月27日(火)	17人	金箔手工芸家

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏冠井	上植野	計
クラブ数	43	6	15	10	10	84
部員数	572人	85人	202人	247人	129人	1,235人

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表（展示の部）

公民館名	実 施 日	展示・掲示発表 クラブ数	展示・掲示発表 出展者数	展示・掲示発表 出展品数
寺 戸	3月2日(土)・3日(日)	14	143人	330点
物集女	2月2日(土)・3日(日)	7	93人	25点
森 本	2月23日(土)・24日(日)	11	150人	60点
鶏冠井	2月16日(土)・17日(日)	9	239人	167点
上植野	2月9日(土)・10日(日)	3	24人	134点

3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏冠井	上植野	計
利用回数	1,698	489	536	355	498	3,576
利用人数	19,608	7,125	8,701	4,675	5,911	46,020

4 地区公民館施設環境整備事業 (平成30年度主要事業)

高齢化する利用者に配慮し利便性を図るため、和式トイレの一部を洋式トイレに改修した。

事業費 7,408,800円

改修内容 便器改修(洋式化、温水洗浄便座)

公民館	改修箇所	洋式化率 (%)
寺戸	3	67
物集女	2	67
森本	2	50
鶏冠井	2	50
上植野	3	40

10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

② 文化財保護事業費(文化財調査事務所)

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 市域に所在する指定文化財等

平成31年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
	登録	24	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
府	指定	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	暫定登録	0	0	0	0	0	7	17	6	0	2	0	1	0	0	0	0	0	33
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		28	29	7	1	3	14	25	7	0	3	2	5	0	0	1	0	0	96

2 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動(乙訓消防組合との共同事業)

平成31年1月23日~29日(平成31年1月26日(金)は、「第64回文化財防火デー」)に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、市庁舎及び社寺に看板設置
- イ 消防訓練 1月20日(日)、向日神社にて実施。
- ウ 立入検査 1月20日(日)及び25日(金)、指定文化財及び登録文化財の建造物に立ち入り、消防設備の点検及び防火意識の高揚を図った。

(2) 有形文化財を活用した文化活動の振興を図るため、文化活動等への補助を行った。

国登録有形文化財 中小路家住宅 40,000円

(3) 向日市文化財保護事業補助金事業

社寺及び民間所有の指定文化財及び登録文化財等の維持管理経費への補助を行った。

ア 向日神社本殿（国指定重要文化財）	防災設備維持管理・修理等	396,000円
イ 須田家住宅（府指定建造物）	防災設備維持管理等	27,000円
ウ 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）	防災設備維持管理等	28,000円

(4) 旧上田家住宅の活用について

旧上田家住宅の整備活用について庁内プロジェクト会議を3回（うち、1回は先進地視察）を行った。平成31年3月29日付で同住宅5棟が国有形文化財に登録された。

3 無形民俗文化財の保護

無形民俗文化財の保存団体に、文化財の保存と後継者育成に対し補助を行った。

ア 京都府指定無形民俗文化財 鶏冠井題目踊	35,000円
イ 向日市指定無形民俗文化財 鶏冠井シャナンボウ	35,000円

4 記念物の保護

(1) 史跡公園整備事業（平成30年度主要事業）

史跡長岡宮跡大極殿西・北面回廊地区を保全整備し、隣接する史跡指定地等との一体化を行い活用の促進を図るため、遺構表示や回廊の建物復元などの史跡整備工事（2か年事業の2年目）を行った。

整備工事面積	1,712.88㎡
整備完了後活用面積	5,612.88㎡

ア 保全整備工事施工監理業務

- (ア) 内 容 工事施工監理及び保全整備工事の事業報告書の作成
- (イ) 委託期間 平成30年7月3日～平成31年3月29日
- (ウ) 委託先 (株)空間文化開発機構
- (エ) 委託料 1,512,000円
- (オ) 報告書 向日市埋蔵文化財調査報告書第111集
史跡長岡宮跡大極殿回廊跡保全整備事業報告書 300冊

イ 史跡保全整備工事

- (ア) 内 容 植栽・工事説明板設置等
- (イ) 工 期 平成30年7月3日～平成31年3月29日
- (ウ) 受注者 竹功建設（有）
- (エ) 工事費 20,278,080円

(2) 史跡長岡宮跡朝堂院西第四堂復元・体感具製作業務

史跡長岡宮跡の適切な保全と広報普及等の利用促進のため、空気で膨らませることができる塩化ビニル製の朝堂院西第四堂を作成した。

ア 委託期間	平成30年6月28日～平成30年12月14日
イ 委託先	(有)プロジェクト岡見
ウ 委託料	2,379,240円

(3) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

市内には国・府及び市指定史跡などが存在する。これらの遺跡10か所の保存・維持について、除草等が必要なものについて（公財）向日市埋蔵文化財センターに委託し、各種の維持管理事業を実施した。

史跡指定地一覧表

史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況					
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計	
史跡長岡宮跡	大極殿・小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・稜所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83	
	内裏内郭築地回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98	
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66	
	朝堂院西第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86	
	宝幢地区	平成11年1月14日		稜所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69	
	閤門地区	平成14年3月19日		稜所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84	
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18	
	閤門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日		稜所・山畑	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	922.34	0.00	864.32	1,786.66	
	野上町植			南開													
	大極殿東面回廊地区	平成22年2月22日		鶏冠井町	稜所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03
	大極殿西・北面回廊地区	平成26年3月18日	大極殿		0.00	0.00	1,684.81	0.00	0.00	1,082.18	0.00	2,766.99	0.00	0.00	2,766.99	2,766.99	
	内裏内郭築地回廊、外郭築地地区	平成28年10月3日	東井戸・稜所		0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	1,410.73	1,410.73	
	大極殿北面回廊地区L	平成31年2月26日	大極殿				28.07										
	計					323.96	3,676.59	9,406.02	0.00	0.00	2,307.95	0.00	15,686.45	8,643.85	741.74	6,300.86	15,686.45

史跡乙訓古墳群

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
五塚原古墳	平成28年3月1日 (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山古城	0.00	0.00	7,529.09	0.00	0.00	862.14	28,850.99	37,242.22	0.00	0.00	37,242.22	37,242.22
元稲荷古墳	平成28年3月1日	向日町	北山	0.00	2,069.96	6,442.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,511.96	0.00	0.00	8,511.96	8,511.96
寺戸大塚古墳	平成27年3月10日 (平成28年3月1日追加) (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,080.41	1,434.00	4,514.41	0.00	0.00	4,514.41	4,514.41
南条古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	656.23
物集女車塚古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	1,911.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,911.00	1,911.00	0.00	0.00	1,911.00
計				0.00	0.00	15,882.09	0.00	656.23	3,080.41	1,434.00	52,835.82	1,911.00	0.00	5,170.64	52,835.82

5 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査	46 件
イ 建築確認申請に係る文化財審査	316 件
ウ 届出書受理件数	306 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
エ 通知書受理件数	26 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
オ 発掘調査件数	12 件 1,732.00 m ² （「平成30(2018)年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）
カ 工事立会件数	278 件

※ オ、カの業務は、（公財）向日市埋蔵文化財センターに委託して実施した。

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業	21,589,200 円
イ 向日市単独事業	2,160,000 円
ウ 原因者負担金事業	26,780,306 円
（公財）向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託	
エ 平成30年度埋蔵文化財調査	

(ア) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (m ²)	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第526次	寺戸町西野辺	法人開発	18.04.16～18.04.27	45.00	1	※
2	長岡宮跡	第527次	鶏冠井町東井戸	向日市	18.07.09～18.10.05	54.66	17	※
3	長岡京跡	左京第602次	上植野町西小路	法人開発	18.05.14～18.06.01	60.00	5	
4	長岡京跡	左京第605次	森本町佃	法人開発	18.08.06～18.08.24	60.00	1	※
5	長岡京跡	左京第606次	森本町佃	法人開発	18.12.03～19.03.29	1,022.00	14	
6	長岡京跡	左京第608次	森本町竹園子.下町田	向日市	18.01.15～19.02.26	200.34	2	※
7	長岡京跡	右京第1174次	上植野町切ノ口12-3他	法人開発	18.06.04～19.06.18	36.00	1	
8	長岡京跡	右京第1190次	上植野町切ノ口12-10他	法人開発	19.03.11～19.03.22	54.00	1	
9	長岡京跡 五塚原古墳	右京第1176次 第10次	寺戸町芝山	向日市	18.07.17～18.11.16	104.00	3	※
10	長岡京跡	右京第1181次	寺戸町西野	法人開発	18.10.25～18.11.01	30.00	1	※
11	笹屋遺蹟	第13次	寺戸町西田中瀬	個人開発	18.08.30～18.08.31	6.00	0	※
12	笹屋遺蹟	第14次	寺戸町小佃	法人開発	18.09.25～18.10.09	60.00	1	
合計						1,732.00	47	
						一発掘調査あたりの平均	96.22	4.4

※：国庫補助対象事業

無印：民間開発等原因者負担金による事業(市公共事業を含む)

(イ) 発掘調査面積は、1件平均96.22m²である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第107集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第112集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第113集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

（公財）向日市埋蔵文化財センターに委託等を行った発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 市内埋蔵文化財調査出土遺物の保存と整理

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存化学処理業務

- (ア) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した青銅製品の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示したり、活用できるようにするため。
- (イ) 処理方法 樹脂含浸法
- (ウ) 委託期間 平成30年6月1日～平成31年1月31日
- (エ) 点数 長岡京跡出土銭貨 50点
- (オ) 委託先 (株)文化財サービス
- (カ) 委託料 498,960円

イ 長岡京跡ほか出土遺物整理業務

- (ア) 目的 飽和状態にある文化財調査出土遺物を整理・分類し、収蔵庫を適正に管理するとともに、公開活用に供するため。
- (イ) 業務内容 出土遺物のランク分け及び台帳・目録の作成等を行った。
- (ウ) 委託期間 平成30年7月3日～平成30年12月21日
- (エ) 点数

(コンテナ)

ランク	コンテナ数	
	平成30年度事業分	総数
A	17箱	2,516箱
B	9箱	1,711箱
C	2箱	1,546箱
D	20箱	6,102箱
計	48箱	11,875箱

(遺物)

ランク	遺物量	
	平成30年度事業分	総数
A	91個	26,301個
B	322個	45,835個
計	413個	72,136個

A：将来にわたり保存・活用の必要性・可能性のある出土品で、活用度のきわめて高いもの

- ①報告書に出土品の詳細を記した記載があること。
- ②報告書に実測図が掲載されていること。
- ③報告書に出土品の写真図版があること。
- ④完形品又は欠損部分を補填した復元品であること。
- ⑤すぐに文化資料館で展示できること。
- ⑥上記①～⑤の条件をすべて満たしていること。

B：Aの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
※特に欠損部分を復元していない出土品が多い。
※展示の都合により、復元し完形品となった場合はAにランクを上げる。

C：Bの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
- ②報告書の詳細記載はないが、集計的に引用されたり、統計が取られているもので、実測図等がなくても具体的に原資料と調査担当者以外でも抽出できるもの。
※土器の口径が原則1/8以上のもの。
※区分後、3年間、展示・閲覧等活用しない場合はDランクに下げる。

D：活用の可能性がないもの又は活用の可能性が極めて低いもの

- (オ) 委託先 (株)文化財サービス
- (カ) 委託料 432,000円

6 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、(公財)向日市埋蔵文化財センター、(公財)長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図るためのものである。平成30年度は、向日市教育委員会が代表幹事を務めた。

(2) 協議会

情報交換、連絡調整及び「スライドでみるおとくこの発掘」の準備のための協議会を2回実施した。

(3) 「スライドでみるおとくへの発掘」

ア 開催日 平成31年3月2日(土)

イ 場所 物集女公民館 大会議室

ウ 内容

(ア) 特別報告「物集女城の発掘調査と歴史的意義について」

(講師 (公財) 向日市埋蔵文化財センター)

(イ) スライド報告会

a 大藪遺跡と大藪城について - 近年の発掘調査結果から -

(講師 京都市文化市民局)

b 勝龍寺城跡の外郭土塁と空堀の調査

(講師 (公財) 長岡京市埋蔵文化財センター)

c 山崎城跡の測量調査について

(講師 大山崎町教育委員会)

エ 参加者 100人

7 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金
史跡長岡京跡・埋蔵文化財活用業務

イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護意識の向上を図るため。

ウ 開催日 平成30年5月23日～5月31日

エ 場所 物集女車塚古墳

オ 見学者 見学者427人 1日平均47.4人

カ その他 一般公開日以外も、見学を希望する団体には、臨時に石室を公開して説明を実施した。
6団体 267人

番号	臨時公開日	団体名	見学者数
1	6月7日(木)	第2向陽小学校	80人
2	6月10日(月)	小津クラブ	50人
3	6月15日(木)	第5向陽小学校	92人
4	9月22日(土)	長岡京歴史散策の会	30人
5	11月25日(日)	梅花中学・高校元教員同窓会	5人
6	3月15日(金)	古地図で歩く会	10人
合計			267人

(2) 「墳タビ! 物集女車塚古墳」ダウンロード者数

月	ダウンロード数	月	ダウンロード数
4月	51人	10月	13人
5月	80人	11月	17人
6月	31人	12月	25人
7月	31人	1月	23人
8月	25人	2月	25人
9月	16人	3月	27人
計		364人	

平成28年度 248人

平成29年度 3,533人

平成30年度 364人

累計 4,145人

(3) 古代衣装の貸出

長岡京時代の衣装（雑色3、女官3）を朝堂院公園に常備し、来園者に貸し出すほか、イベントの際には、史跡案内員等が着用し、史跡の解説等を行った。

貸し出し人数 32人

(4) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等

(6機関に455点の資料を貸出)

番号	機関名等	点数	用途
1	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」出展
2	京都府立山城郷土資料館	3	常設展示「南山城の歴史と文化」出展
3	京都府立山城郷土資料館	34	特別展「文字のささやき～京都府出土の文字資料～」
4	島根県立古代出雲歴史博物館	13	企画展「古墳は語る 古代出雲誕生」
5	(公財) 向日市埋蔵文化財センター	4	公益財団法人向日市スポーツ文化協会主催の勾玉づくりの教材に使用
		9	小学校への出張講座に使用
		12	向陽小学校PTA秋まつりの展示
		375	記念展「埋もれた文字～長岡京の墨書土器」
6	奥州市教育委員会	1	AR長岡宮の資料貸し出し
計		455	

イ 写真資料提供、掲載等

(8機関に39点を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	報道機関	1	『日本経済新聞』に掲載
2	報道機関	2	『京都新聞』に掲載
3	報道機関	2	『リビング京都』に掲載
4	出版社	4	『別冊 季刊考古学』第26号に掲載
5	出版社	16	『古墳時代のモノと墓』に掲載
6	株式会社文化財サービス	1	業務案内パフレット掲載
7	北海道総務部総務課	1	史跡「開拓使札幌本庁舎跡および旧北海道庁本庁舎」保存活用計画（仮称）に掲載
8	京都府立山城郷土資料館	12	特別展「文字のささやき～京都府出土の文字資料～」に掲載
計		39	

ウ 資料見学等

(3機関に87点の資料を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所	12	資料の閲覧
2	京都大学大学院	55	調査研究
3	奈良大学	20	調査研究
計		87	

(5) 文化財の普及・啓発

- ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金
史跡長岡宮ほか 地域の特色ある埋蔵文化財活用
- イ 目的 朝堂院公園での案内をはじめ、展示や講演会、考古学講座などを一体的に実施し、市民の参加や史跡等の活用の機会を増やし文化財保護への理解を深めるとともに、文化遺産を生かした観光振興・地域活性化を目指すため。
- ウ 業務 (公財) 向日市埋蔵文化財センターに委託
- エ 内容

(7) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員6人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	30日	663人	22.10人	10月	31日	1,206人	38.90人
5月	31日	1,281人	41.32人	11月	30日	1,342人	44.73人
6月	30日	816人	27.20人	12月	27日	482人	17.85人
7月	31日	143人	4.61人	1月	27日	479人	17.74人
8月	24日	144人	6.00人	2月	28日	419人	14.96人
9月	30日	303人	10.10人	3月	31日	1,177人	37.97人
				計	350日	8,455人	24.16人

平成22年度	3,702人	平成27年度	8,218人
平成23年度	6,691人	平成28年度	10,555人
平成24年度	5,857人	平成29年度	9,195人
平成25年度	6,016人	平成30年度	8,455人
平成26年度	6,645人		

累計 65,334人

(AR長岡宮の体感者数)

月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計	月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計
4月	44人	9人	53人	10月	44人	101人	145人
5月	52人	248人	300人	11月	36人	16人	52人
6月	36人	117人	153人	12月	32人	2人	34人
7月	178人	24人	202人	1月	26人	5人	31人
8月	39人	3人	42人	2月	23人	1人	24人
9月	36人	9人	45人	3月	43人	9人	52人
				計	589人	544人	1,133人

平成26年度	2,987人		
平成27年度	2,243人		
平成28年度	4,474人		
平成29年度	4,680人		
平成30年度	1,133人	累計	15,517人

(イ) 市民考古学講座「継体天皇の時代とオトクニ」

	テーマ	開催日	内 容	参加者
		開催地等		
1	「日本史の中のオトクニ」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成30年 6月16日(日)	講座	105人
		文化資料館研修室		
2	「遺跡動向からみたオトクニの特性」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成30年 7月21日(土)	講座	104人
		文化資料館研修室		
3	「オトクニの自然と景観変遷史」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成30年 9月15日(土)	講座	98人
		文化資料館研修室		
4	「弟国宮をさがして」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成30年10月20日(土)	見学会	45人
		文化資料館研修室		
5	「弟国宮伝承とはなにか」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成30年11月10日(土)	講座	98人
		文化資料館研修室		
講演会	「継体期の王権構造と地域社会」 (講師 岡山大学教授 他)	平成30年 8月 4日(土)	講演会	245人
		イオンモール京都桂川 イオンホール		
	計			695人

(6) 平成30年度調査研究成果報告展及び

向日市埋蔵文化財センター設立30周年記念展

ア 期 間 平成30年 9月 1日～平成30年10月 8日

イ 場 所 向日市文化資料館ラウンジ

ウ 来館者数 1,954人

(7) 史跡長岡宮跡大極殿回廊地区保全整備事業竣工記念式典

ア 「史跡めぐり 大発見向日市～桓武天皇の王宮を訪ねて～」

市内 5か所の史跡等をめぐる自由参加型のウォーキングイベントを行った。全参加者に、史跡解説冊子『大発見向日市』、遺跡解説冊子を配布した。なお本年度は、史跡長岡宮跡大極殿回廊地区の保全整備事業の竣工記念として実施した。

(ア) 開催日時等

平成31年 3月23日(土) 午前10時から午後 3時

(イ) チェックポイント

大極殿公園～西宮～築地～東宮～朝堂院

(ウ) 参加者

266人

イ 竣工記念講演会

(ア) 内 容 「発掘最前線～遺跡を守り伝える～」 (講師 文化庁主任調査官)

(イ) 開 催 日 平成31年 3月23日(土)

(ウ) 場 所 文化資料館研修室

(エ) 参加者数 131人

8 文化財保護団体の育成

ア 大極殿遺蹟保存協賛会 40,000円

イ 森本遺蹟保存会 19,000円

ウ 物集女城を考える会 19,000円

10 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

(単位：人)

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）										
	30年度							29年度	28年度	27年度	26年度
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計				
第1	42	31	30	17	3	3	126	109	124	94	97
第2	38	37	21	17	14	2	129	123	107	92	84
第3	15	21	14	18	5	4	77	80	76	75	58
第4	41	40	30	10	2	1	124	126	103	107	94
第5	39	36	22	13	7	0	117	105	89	95	78
第6	18	14	12	18	1	0	63	69	60	60	42
合計	193	179	129	93	32	10	636	612	559	523	453

留守家庭児童会保護者協力金調定額（現年度分）	平成30年度 38,114,800円	平成29年度 37,668,100円	平成28年度 34,421,200円	平成27年度 32,799,700円

留守家庭児童会	指導員・嘱託指導員数	アルバイト数（加配）	施設	
第1	5人	3人	鉄骨造	297.00㎡
第2	5	3	〃	167.51
第3	4	3	〃	175.31
第4	6	2	〃	200.81
第5	5	4	〃	287.67
第6	3	4	〃	111.78
合計	28	19		

(平成30年5月1日現在)

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施日	研修内容	活動場所
7月4日（水）	「不審者侵入対応」について	第1留守家庭児童会
9月19日（水）	「地震等の避難方法」について	第1留守家庭児童会
9月26日（水）	「障がい児の福祉・保育等」について	第1留守家庭児童会
10月31日（水）	救命講習	向日消防署
11月7日（水）	人権研修会	福祉会館
12月12日（水）	消防訓練	第6留守家庭児童会
2月20日（水）	ワーキング研修	福祉会館

10教育費 4社会教育費 6図書館費

② 図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入れ、廃棄状況

(1) 図書、聴覚資料

(単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合計
購入	2,753	1,295		63	0	0	4,111
寄贈	183	48		6	0	0	237
その他	54	92		1	0	0	147
廃棄	896	119		3	3	0	1,021
合計	2,094	1,316		67	△3	0	3,474

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(冊)	新聞(種)
購入	62	889	8
寄贈	10	115	2
その他	-	0	-
合計	72	1,004	10

※寄贈には雑誌スポンサー分を含む。

2 資料所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	4,110	363	4,473
哲学・宗教	4,072	237	4,309
歴史・地理	13,129	1,764	14,893
社会科学	18,802	1,515	20,317
自然科学	8,117	3,489	11,606
技術・家政学	8,942	1,315	10,257
産業	3,492	706	4,198
芸術・スポーツ	10,437	1,471	11,908
言語	2,039	422	2,461
文学	19,503	18,254	37,757
近代小説	29,421		29,421
外国の本	581	129	710
絵本		19,974	19,974
紙芝居		1,440	1,440
長岡宮跡関係	131		131
向日市関連	367	60	427
ヤングアダルト	832	767	1,599
合計	123,975	51,906	175,881

(2) 聴覚資料 (単位：点)

資料名	所蔵数
C D	4,566
カセットテープ	1,150
レコード	18
合計	5,734

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数 (単位：冊、点、日)

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	他館借用 資料	開館日数	平均		
							1日当たり	土日	祝日
323,198	157,955	137,991	10,799	15,150	1,303	295	1,096	1,631	1,161

(2) 貸出者数 (単位：人、日)

合計	一般	児童	団体	開館日数	平均		
					1日当たり	土日	祝日
88,032	74,564	12,831	637	295	298	421	301

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 77件
- イ コピー 5,713枚 (うちカラー272枚)
- ウ 予約 22,022件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 619件 借用 1,482件
- オ 障がい者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 91巻
自宅配本 39回 229点
- カ 外部データベース、インターネット 利用件数 1,114件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア 「マイ本棚」機能[※]の運用
- イ 「資料検索」ページの充実
- ウ インターネットサービス (インターネット予約受付件数 14,045件、貸出期間の延長)
- エ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

※ 「マイ本棚」機能は、読書記録等を専用のインターネットサイトに残す機能

4 雑誌スポンサー制度の導入

6法人が申請し、8誌の提供をいただいた。

5 施設の維持管理等

通常の管理のほかに、玄関庇を改修するなど、施設、設備の設置及び修繕を行った。

6 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 23人
 活動 本の修理 延べ 653人、2,491冊を修理
- (2) きっず・らいぶらりー 17人
 活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 197人 大人 125人
 打ち合わせ、リハーサル等延べ活動人数 228人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 7人
 4回開催 参加人数 57人
- (4) むこうビブリオバトル部 4人
 1回開催 参加人数 33人

③ 読書推進事業費 (図書館)

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
<おはなし会 プラスコンサート> 『なつやすみ おはなし会』 『ふゆやすみ おはなし会』 『はるやすみ おはなし会』	平成30年 7月25日、26日 平成30年 12月26日、27日 平成31年 3月29日 (延べ2回)	52人 54人 45人	絵本によるお話、紙芝居、ストーリーテリング(素ばなし)、CDによる音楽の紹介等を職員が行った。 ≪対象≫夏、冬4歳～小学生 春 4歳～小学校低学年、保護者
おはなしひろば	毎月第3土曜日 (7、8、12、3月を除く。)8回	322人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
地域で支える認知症 おはなし会 「ばあばは、だいじょうぶ～認知症ってなあに?～」	平成30年9月24日	26人	絵本の読み聞かせ、手遊び、なぞなぞを行った。 共催事業「地域で支える認知症～認知症ってなあに?～」の一環で、他にテーマ架配架と社会福祉協議会が講演会(9月22日、参加者数53人)を実施した。
大人の朗読会	平成30年6月24日 9月11日 12月9日 平成31年3月19日	57人	図書館ボランティアによる名作の朗読会を実施した。
図書館リサイクル・デー	平成30年6月21日	103人	保存年限の経過した雑誌、図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲渡した(838冊)。この事業は環境月間事業の一環として実施した。
全国訪問おはなし隊	平成30年7月1日	76人	講談社が実施するブックキャラバン。図書館内でのおはなし会と、キャラバンカーに積んだ絵本の自由閲覧を行った。(閲覧者40人)

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
図書館 おはなし会ボランティア 養成講座	平成30年10月5日 10月19日 10月20日	34人	図書館で活躍いただける新たなおはなし会ボランティアを募集し、最初に必要な技術を身につけてもらうことを目的に実施した。受講者のうち2人がボランティア登録を行い活動を開始した。
図書館おはなし会ボランティア 「ステップアップ講座」	平成30年11月16日	10人	図書館おはなし会ボランティアの技能向上のための講座を実施した。
第7回「子ども読書本の しおりコンテスト」入賞 作品の展示	平成30年12月21日 ～平成31年1月6日	来館者	京都府図書館等連絡協議会主催の「子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を借用して展示した。
第17回小中学生読書感想 文コンクール	募集期間 平成30年9月9日 ～30日 入賞者表彰式 平成30年12月24日	182編	市内の小中学生を対象に読書感想文を公募した。その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
文学講座 120分de解き明かす 「現代の文豪・村上春樹 に迫る」	平成31年3月21日 3月28日	104人	文豪シリーズとして村上春樹にスポットを当てた。人となりからその文学の特質や魅力を学んだ。
第1回 むこうビブリオ バトル	平成31年3月16日	33人	発表者が5分間で、互いに本を紹介しあう「ビブリオバトル」を、図書館ボランティア主催で実施した。
渡邊武コレクション 《常設展示》	平成30年4月～ 平成31年3月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。
体験学習、施設見学	平成30年4月～ 平成31年3月	体験2校 見学 5校5回 1園1回	市内の中学校2年生（7人）の体験学習及び市内小学校、幼稚園の見学（506人）を受け入れた。
自習室の開設	平成30年8月14日 ～24日 (18日～20日を除く)	43人	研修室の空いている期間を利用し、夏休み期間に自習室を開設した。 《対象》小学5年生～中学生
他機関との協力	随時	来館者	障がい者支援課の事業に協賛して関連図書をテーマ架に配架した。

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

② 資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入館者数 15,461人
- (2) 開館日数 295日
- (3) 1日平均入館者数 52人
- (4) 団体見学 60団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

清掃管理、リフト保守管理、空調設備保守管理、樹木剪定、収蔵庫燻蒸、展示室天井修繕、非常照明取替などを委託し、施設の適切な維持管理に努めた。

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
ゴールデンウィークに資料館内を電車が走る！ part 8	5月3日(木)～6日(日)	延べ1,097人	当館市民活動グループの模型制作工房が制作した模型「昭和35年(1960)頃の国鉄向日町駅と駅前町並み模型」に、鉄道模型のレールを連結し、昭和35年当時の向日町駅に電車が走る風景を再現した。
古代衣裳講演会 「古代のファッション-服飾からみた古代の都・長岡京-」	6月3日(日) 午後2時～午後3時	40人	古代衣裳製作・展示・着用体験の関連事業として、専門家を招き、講演会を開催した。講演会后、古代衣裳製作ボランティア向けに古代の髪型に関する研修会を開催した。
日曜談話会 ①「日本画家・六人部暉峰について」 ②「中世西岡の古文書を読む」	①12月9日(日) ②1月13日(日) いずれも午後2時～午後4時	①45人 ②18人	職員が展示準備や資料整理の中で調べた内容を報告し、参加者と意見交換した。
歴史ウォーク 「江戸時代の”神輿道”を歩く」	11月10日(土) 午前10時～午後1時	32人	特別展「向日神社」の関連事業として、古文書や絵図からわかる江戸時代の祭礼行列のルートに参加者と共に歩き、職員が解説した。
現地見学 「向日神社の建物・石造物探訪」	12月1日(土) 午後1時30分～午後4時	35人	特別展「向日神社」の関連事業として、向日神社境内の建物や石造物を見学し、職員が説明した。
歴史講座 ①「地形図と地形模型が語る乙訓の近代史-大地を平面に描き、平面を立体化して探る地域のすがた-」 ②「牛車で向かおう！！-平安時代の乙訓地域-」	①6月17日(日) ②9月2日(日) いずれも午後2時～午後4時	①89人 ②87人	①地理学の専門研究者を講師に招き、地形図や立体模型から読み解ける地域の歴史についてお話いただいた。 ②平安時代の牛車についての研究書『牛車で行こう！』の著者を招き、平安京時代の寺社参詣の様子や、当時の乙訓地域の交通事情からみた社会について講演いただいた。
特別展関連 記念講演会 ①「向日神社本『日本書紀』とその世界」 ②「向日神社と六人部是香」	①11月4日(日) ②11月25日(日) いずれも午後2時～午後4時	①106人 ②80人	特別展「向日神社」の関連事業として、向日神社を代表する宝物である「日本書紀」写本、歴代宮司のなかでも最も高名な六人部是香について、それぞれ専門家を招き、講演会を開催した。

2 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動を支援・育成した。サークル全体での合同研修会を実施し、他団体と講演会を共催した。(登録者 44人)

- ・ 4月14日(土)：年次総会
- ・ 12月9日(日)：古典の日講演会「『六人部連本系帳』と島町」を「チーム乙訓」と共催

歴史学習班：地域の歴史を研究し、その成果を取りまとめ、記念誌の発行を行う。

石造物班：石造物の特化した調査研究を行い、図録「三宅安兵衛遺志碑」を発刊した。

史跡めぐり班：「むこうまち往来こぼはし」を読み、江戸末期に暮らした人々の生活を垣間見る。

古文書班：市内に残る江戸時代の古文書を読み解く。(資料:「道中記 六人部左近」(向日神社文書)、他)

3 文化資料館ボランティアの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に応対するガイド班と、収蔵資料の整理、民具の展示などに取り組む資料整理・展示班に分かれて活動するボランティアの会の育成・支援を行った。(登録者21人)

活動内容

- ・ 団体見学の案内等 27件 ・ 総会・月例会 6回 ・ 展示事業の協力 3件
- ・ 夏休み子ども歴史教室準備・作業補助6日間 ・ 資料整理事業 随時 ・ 土曜日の案内延べ 3,954人
- ・ 歴史ウォークマップ改訂補助

4 乙訓地域地形模型製作ボランティアの育成

乙訓地域の地形模型を主に行うボランティアグループにより、「明治チーム」と「昭和チーム」に分かれて、調査から制作までの各過程において、支援を行った。(登録者56人)

5 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に関わろうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する大学生8人、大学院生3人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

1 調査収集

- (1) 展示のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動（歴史教室・日曜談話会など）のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理

(平成30年度受領図書 186機関・個人8人 計474冊)

2 資料の公開

- | | |
|------------------|------|
| (1) 収蔵資料貸出 | 7 件 |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 23 件 |
| (3) 資料写真撮影・複写 | 40 件 |
| (4) 考古資料閲覧 | 1 件 |
| (5) 古文書閲覧 | 15 件 |
| (6) 民具閲覧 | 0 件 |
| (7) 書籍閲覧 | 0 件 |

3 常設展・テーマ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検、清掃、補修
- (2) テーマ展示

常設展示以外に、館収蔵品、寄託品を中心に、テーマを設けた展示を実施した。

タイトル	展示期間
「くらしのなかの戦争展」	7月14日(土)～8月26日(日)
「夏休み子ども歴史教室作品展」	7月29日(日)～8月12日(日)
「くらしの道具展」	1月26日(土)～3月24日(日)

4 特別展「向日神社」(平成30年度主要事業)

((独法) 日本芸術文化振興会 芸術文化振興基金助成事業)

(1) 実施内容

養老2年(718年)遷座と伝えられ、向日市の名前の由来ともなった乙訓地域屈指の古社・向日神社の歴史と文化を紹介する特別展を開催し、普段は非公開である貴重な資料(国指定重要文化財、向日市指定文化財を含む)を多数展示した。

(2) 開催期間 10月20日(土)～12月9日(日)

(3) 入館者数 2,199人

5 夏休み子ども歴史教室 「紙漉き体験で向日庵を知る」

(京都府「地域の文化施設を活用した『失われつつある伝統文化』親子体験教室事業」)

(1) 実施内容

向日市内に居宅があった英文学者・和紙研究家の寿岳文章の業績や和紙の性質などを学習するとともに、紙漉きや和紙を用いた作品づくりを体験するワークショップを開催した。

(2) 開催日時

7月25日(水)、7月26日(木) いずれも午後1時30分～午後4時

(3) 参加人数 20人

6 夏休み子ども歴史教室 「かぶとを作って西岡衆を学ぶ！」

(1) 実施内容

戦国時代に乙訓地域で活躍した武士集団「西岡衆」や兜、鎧の変遷などについて学び、厚紙で兜を作る歴史教室を例年に引き続き開催した。

(2) 開催日時

7月27日(金)、7月28日(土) いずれも午後1時30分～午後4時

※7月29日(日)から8月12日(日)まで、教室で作成した兜の作品展を開催した。

(3) 参加人数 23人

7 歴史ウォークマップ ボランティア活動

ウォークマップ「むこうまちを歩こう！」内容改訂のため、市民ボランティアの方に各コースを歩いて、変更、追加事項を確認し、マップ製作まで携わっていただき、その監修を行った。(登録者22人)

8 古代衣裳製作・展示・着用体験 (平成30年度主要事業)

向日市域の歴史の中でも特徴的な時代である古代の都・長岡京について学習し、実体験を交えながら郷土の歴史、文化、風俗への理解を深めてもらうことを目的として、夏休みの体験イベント、全2回の連続ワークショップ及び「向日市まつり」において「大極殿衣裳行列」を開催した。

(1) 実施内容

- ア 「長岡京の都人に変身！」と題し、復元した古代衣裳の着用、水晶飾りの製作を開催した。
- イ 長岡京の歴史について学習し、水晶飾りの体験製作を実施した。
- ウ 古代衣裳と佩飾品(はいしょくひん)について学習し、瑠璃小尺の体験製作を実施した。
- エ 「向日市まつり」の会場内において、「大極殿衣裳行列」を行った。

(2) 開催日時

- ア 8月10日(金) 午後1時30分～午後3時30分
- イ 9月29日(土) 午後1時30分～午後3時
- ウ 10月13日(土) 午後1時30分～午後3時
- エ 11月17日(土) 午後1時30分～午後3時

(3) 参加人数

- ア 33人
- イ 9人
- ウ 24人
- エ ボランティアスタッフ 10人 参加者・関係者 22人

9 市内民家展示協力事業

市内の歴史的民家を保存・活用する市民団体の活動に対し、資料の貸出しや展示作業について協力した。

展示事業

開催日	場所	内容
3月1日(金)～3月5日(火)	富永屋	ひな人形の展示
3月1日(金)～3月5日(火)	吉川家	ひな人形の展示

10教育費 4社会教育費 8天文館費

② 天文館管理運営費（天文館）

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影及び団体予約投影番組

「たいようくんとおつきちゃん」	「七夕ものがたり」
「THE MOON 月のふしぎ」	「Wonders of the Universe」
「宇宙～その大きさを感じてみよう」	「流れ星をおいかけて」
「宇宙はノンストップ」	「スターオーシャン～太陽系外惑星への航海～」
「カラフル太陽ツアー」	「planetarian～ちいさなほしのゆめ～」（夏期特別投影期間中）

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	620回	3,682人	1,635人	2,919人	8,236人	2,312人	12,177人	244日

※入館者総数には、定例観望会、特別観望会、天文学等講座、教室、特別事業参加者人数を含む。

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	50日	73回	18件	65件	18件	65件	448人	526人	1,985人	2,959人

ウ 一般投影

（単位：人）

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	166日	547回	3,234人	1,109人	934人	5,277人

(2) 特別企画

ア プラネタリウム投影券の引替事業

- 対象 市内在住の小・中学生全員
特別支援学校の児童・生徒は介護者又は保護者1人
- 期間 平成30年6月2日（土）～9月30日（日）
- 配布枚数 市立小学校生3,054枚、市立中学校生1,475枚、特別支援学校生38枚
- 引替数 小学生 112人、中学生 2人 合計 114人

イ 七夕コンサート

- 日時 平成30年8月4日（土）午後4時30分～午後5時30分
- 内容 オカリナの生演奏と当日の星空解説のコラボレーション
- 出演 オカリナアンサンブル「カスカータ」
- 参加者数 62人

ウ 秋の特別投影

- 日時 平成30年10月20日（土）
1回目 午後2時～午後2時45分、2回目 午後3時15分～午後4時
- 講師 向日市天文館ボランティア
- 内容 秋の星空案内と講師自作のこぎつねチロンの創作物語とのコラボレーション
- 入場者数 1回目 51人、2回目 50人 合計 101人

エ クリスマスコンサート

- 日時 平成30年12月22日（土） 午後3時30分～午後4時30分
- 内容 ピアノの生演奏と当日の星空解説のコラボレーション
- 出演 塚本文子さん他
- 入場者数 67人

2 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

目 的	星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催		
開 催 日	毎月第2土曜日 午後7時～午後9時		
開催回数	12回		
天体観測・星空解説ともに開催	7回		
星空解説のみ開催	5回		
申込人数	652人	(市内： 222人、市外： 430人)	
参加人数	425人	(市内： 165人、市外： 260人)	

(2) 特別天体観望会

ア スターウォッチング in 朝堂院

目 的	野外観望会を通して天体への関心を深めることを目的に開催		
日 時	平成30年5月26日(土) 午後7時30分～午後8時30分		
会 場	朝堂院跡		
内 容	望遠鏡や双眼鏡を使い、月や惑星、春の星座等を観望		
参加人数	222人		

イ 昼の金星観望会

目 的	月と同様に満ち欠けする金星を観望することにより、宇宙への興味と科学に対する関心を深めることを目的に開催		
日 時	平成30年8月15日(水)～19日(日) 午後2時30分～3時30分		
会 場	天体観測室		
内 容	反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望		
参加人数	119人		

ウ 夏休み親子天体観望会

目 的	夏休みに、小学生とその家族が天体観望会に参加し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日 時	①平成30年7月28日(土) 午後7時30分～午後8時30分 ②平成30年8月25日(土) 午後7時30分～午後8時30分		
会 場	天体観測室及び星見台		
内 容	反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望		
参加人数	①台風のため中止 ②39人		

エ お月見観望会

目 的	月を自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日 時	平成30年9月22日(土) 午後7時～午後8時		
会 場	星見台及びプラネタリウム室		
内 容	望遠鏡や双眼鏡等で自由に観望 プラネタリウム室でライブ投影も同時開催し、座ってお月見を楽しむ。		
参加人数	52人		

オ 部分日食観望会

目 的	部分日食を観望し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日 時	平成31年1月6日(日) 午前8時30分～午前11時30分		
会 場	星見台		
内 容	日食メガネを使い星見台で観望		
参加人数	20人		

3 講座・講演関係

(1) 天文実験講座 「月の満ち欠け模型」を作ろう

日 時 平成30年7月27日（金）午前9時30分～正午
会 場 天文館ロビー
講 師 アストロ・アカデミア講師
参加者数 28人

(2) 天文学講座

第1講講座 「ムーンライトアドベンチャー」、「美しき地球BELLA GAIA」 のプラネタリウム投影講座

日 時 平成30年9月22日（土）・23日（日）10時・10時45分・11時30分・12時15分・
13時・13時45分・14時30分・15時15分・16時
会 場 天文館プラネタリウム室
参加者数 235人

第2講講座 「ダークマターとダークエネルギーとは？」

日 時 平成30年11月25日（日）午後4時～午後5時
会 場 天文館プラネタリウム室
講 師 アストロ・アカデミア講師
参加者数 52人

第3講講座 「リュウグウへの軌跡～はやぶさ2の旅～」

日 時 平成30年12月16日（日）午後4時～午後5時
会 場 天文館プラネタリウム室
講 師 アストロ・アカデミア講師
参加者数 44人

(3) 出前講座 市立の6小学校へ出向き、「月の満ち欠けの仕組み」に関する講座を開催

日 時 平成30年9月～11月
会 場 各小学校
講 師 アストロ・アカデミア講師
参加者数 向陽小学校 4年生 93人、第2向陽小学校 6年生 64人
第3向陽小学校 6年生 94人、第4向陽小学校 6年生 80人
第5向陽小学校 6年生 93人、第6向陽小学校 6年生 73人

(4) 特別天文講演会 「JAXAの仕事と宇宙探査について」

日 時 平成31年2月16日（土）午後1時30分～午後2時30分
会 場 天文館プラネタリウム室
講 師 JAXA調達部職員
参加者数 64人

4 天文教室関係

(1) 夏の天文教室 ①②

日 時 ①平成30年7月25日(水) 午前11時～11時30分
②平成30年7月26日(木) 午前11時～11時45分
会 場 天文館プラネタリウム室
内 容 「プラネタリウムで星をさがそう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般(①は小学1年生～3年生、②は小学4年生～6年生)
参加人数 ①12人 ②7人

(2) 夏の天文教室 ③

日 時 平成30年8月9日(木) 午前10時～11時30分
会 場 天文館会議室
内 容 「星座ノートカバーを作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学1年生～3年生
参加人数 10人

(3) 夏の天文教室 ④

日 時 平成30年8月10日(金) 午前10時～正午
会 場 天文館会議室
内 容 「土星キーホルダーを作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学生
参加人数 11人

(4) 夏の天文教室 ⑤

日 時 平成30年8月17日(金) 午前9時30分～正午
会 場 天文館ロビー
内 容 「望遠鏡を作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学4年生～中学生
参加人数 19人

(5) 秋の天文教室

日 時 平成30年11月10日(土) 午後1時30分～午後3時30分
会 場 天文館会議室
内 容 ～天文学の基礎の基礎を学びましょう～「暦の科学」
講 師 向日市天文館ボランティア
参加対象 小学4年生以上
参加人数 12人

(6) 冬の天文教室 ①②

日 時 ①平成31年1月19日(土)午後3時30分～午後4時15分
②平成31年1月26日(土)午後3時30分～午後4時
会 場 天文館プラネタリウム室
内 容 「プラネタリウムで星をさがそう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般(①は小学4年生以上、②は小学1年生～3年生)
参加人数 ①2人 ②4人

(7) 冬の天文教室 ③

日 時 平成31年2月23日(土)午前10時～正午
会 場 天文館会議室
内 容 「土星キーホルダーを作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学生
参加人数 10人

(8) 冬の天文教室 ④

日 時 平成31年2月24日(日)午前10時～正午
会 場 天文館会議室
内 容 「望遠鏡を作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般
参加人数 12人

5 開館25周年記念事業関係

(1) 25周年記念番組「planetarian～ちいさなほしのゆめ～」を投影

日 時 平成30年7月25日(水)～8月30日(木)
会 場 天文館プラネタリウム室
観覧者数 967人

(2) 25周年記念「オリジナル缶バッジ」を配布

日 時 平成30年7月4日(水)～8月3日(金)
配 布 数 600個

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

（主な事業内容）

- 第37回市民総合体育大会（4月22日～8月19日）
- スポーツ交流フェア（10月8日）
- スポーツランド（11月18日）
- 地区社会体育振興会等への支援
- ワイワイスポーツクラブへの支援

1 スポーツ推進委員 13人（男7人、女6人） ※平成30年4月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。
- (4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	5月31日	メルパルク京都	9人
評 議 員 会	5月22日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	10月1日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	3月26日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	7月11日	大山崎町体育館	9人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	11月15日	向日市民体育館	13人
乙訓地区スポーツ推進委員交流会	2月16日	長岡京市立神足小学校	7人

(5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第51回京都府スポーツ推進委員研究大会	6月24日	丹波自然運動公園 他	11人
近畿スポーツ推進委員研究協議会	2月1日、2日	メルパルク城陽 他	11人

2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	189	311	141	111	74.6%	35.7%	177	309	132	243	74.6%	78.6%
第2向陽小学校	187	334	148	80	79.1%	24.0%	180	303	115	293	63.9%	96.7%
第3向陽小学校	170	312	94	178	55.3%	57.1%	162	286	126	231	77.8%	80.8%
第4向陽小学校	178	329	150	292	84.3%	88.8%	165	295	117	281	70.9%	95.3%
第5向陽小学校	175	328	106	68	60.6%	20.7%	157	289	92	202	58.6%	69.9%
第6向陽小学校	189	328	184	273	97.4%	83.2%	175	309	129	211	73.7%	68.3%
合計	1,088	1,942	823	1,002	75.6%	51.6%	1,016	1,791	711	1,461	70.0%	81.6%

(2) 中学校体育施設

(単位：回)

学校名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	254	183	72.0%
西ノ岡中学校	245	227	92.7%
寺戸中学校	234	230	98.3%
西ノ岡中学校武道場	257	208	80.9%
合計	990	848	85.7%

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Aグラウンド）	87	337	0	1	0.0%	0.3%
多目的運動広場（Cグラウンド）	1,007		90		8.9%	
テニスコート（2面）	696		303		43.5%	
卓球場	842		564		67.0%	
陸上トラック	378		0		0.0%	

(4) 小学校グラウンドナイター投光器修繕

ア 修繕箇所 向陽小学校

イ 修繕料 5,022,000円

(5) 小学校グラウンドナイター照明保守点検

ア 点検箇所 第4向陽小学校

イ 点検料 170,856円

3 スポーツ振興事業

(1) 第37回市民総合体育大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子	5チーム 94人	4月22日
シニア（女子）	3チーム 26人	5月20日 4月22日
テニス	33人	6月10日
ボウリング	21人	6月17日
バドミントン ダブルス	98人	6月17日
バレーボール 男子	4チーム 33人	6月10日
女子	5チーム 59人	6月24日
グラウンド・ゴルフ	63人	6月3日
ゲートボール	5チーム 28人	6月17日
卓球	97人	8月19日
ソフトテニス	60人	6月24日
バスケットボール	87人	8月5日
合 計	699人	

(2) スポーツ交流フェア（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

日 程 10月8日（月・祝）

会 場 市民体育館

競技名		参加者数	
交流試合	玉入れ	地区	59人
		オープン	31人
	カローリング	地区	77人
ハンナリーズバスケットボールクリニック		72人	
サッカークリニック		70人	
耳つぼジュエリー		21人	
アロマスプレーづくり		20人	
ヨガ		23人	
ストレッチ&トレーニング講座		14人	
トレーニング室無料開放		53人	
スポーツ体験（卓球・バドミントン・スリータッチ）		129人	
ミニ体カテスト		89人	
加盟団体交流大会（卓球・バドミントン）		80人	
インボディ測定		100人	
合 計		838人	

(3) スポーツランド（向日市まつり）

日 時 11月18日（日） 午前10時～午後4時
会 場 向日町競輪場走路内グラウンド
内 容 グラウンド・ゴルフ、ドッジビー的当て、輪投げ、玉入れ、テニトリ合戦、
サッカー的当て
指 導 者 スポーツ推進委員
参加者数 684人

(4) スポーツ指導者研修会（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

内 容	実施日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
講演 「オリンピックで得たもの」	11月3日(祝) 午後4時 ～午後5時	リーガロ イヤルホ テル京都	市内 スポーツ 関係者	280人	近畿大学水泳競技部監督

4 体育団体育成事業

(1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球2、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺2、空手1)		8 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	23 人
向日レジェンド	野 球	43 人
向日ポパイズ	野 球	19 人
向陽オックス	野 球	17 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	59 人
向日市少年少女スポーツジュニアバドミントン教室	バドミントン	40 人
向日市柔道教室	柔 道	20 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	26 人
育成事業補助金額	342,000 円	合 計 247 人

(2) （公財）向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 60,024,000円
(内訳) 運営補助金 28,979,000円
事業補助金 31,045,000円
○加盟団体 地区体育振興会 11 地区
種 目 団 体 11 団体

5 各種大会等選手派遣事業

京都府下（市町村対抗）に選手を派遣した。

延べ403人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第41回京都府民総合体育大会	平成30年9月 ～ 平成31年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンド・ゴルフ、ゴルフ、駅伝競走	ソフトバレーボール、卓球バレー

6 フレンドシップ協定関連事業

研修会名	実施日	場所	参加対象	参加人数	講師
向日市健康・アカデミー (健康・体力づくり教室)	3月7日(木)	市民体育館	市内在住の60歳 以上の方	36人	京都サンガF.C. 健康アカデミー コーチ

7 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成28年度から5年間の指定管理者に（公財）向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 31,573,000円

- (1) 体育室稼働率 90.1%
- (2) トレーニング室利用状況 24,647人(開室日数347日)
- (3) 満足度の調査

8 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を（公財）向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 769,000円